

令和2年第13回教育委員会会議録

(要点筆記)

開催日 令和2年8月27日(木)

開催場所 名寄市民文化センター 大会議室

教育長及び教育委員

教育長 小野浩一
委員 松田潤子
委員 高橋雅樹
委員 中枝範子
委員 梅野新

教育委員会事務局・その他機関の長等説明員

教育部長	河合信二
学校教育課長	荒井昭典
参事(指導主事)	小野直久
生涯学習課長	佐々木憲一
生涯学習課主幹	鷺見良子(欠席)
智恵文公民館長	山岸克利
風連公民館主幹	中山勇人
児童センター館長	芝野美記
北国博物館長	吉田清人
市立名寄図書館長	新田博之
なよろ市立天文台長	村上恭彦
学校給食センター所長	小笠原弘
学校教育課総務係長	石倉あゆ美

傍聴人 0名

開 会 午後3時00分

会議録署名委員の指名

松田委員

別紙のとおり会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名委員とともに署名する。

教育長

署名委員

教育行政報告

教育長より教育行政について報告

- 1 令和2年度上川管内教育委員会連合会教育長部会北部地区教育長研修会について
 - ・8月20～21日幌加内町朱鞠内コミュニティセンターにおいて開催
 - ・研究協議では、部活動指導員の配置状況、ギガスクール構想に関する機器などの整備や教職員等の研修について情報交換。
また、上川教育局 高野義務教育指導監が「新しい生活様式の下でのICTの活用について」と題して講演。
- 2 8月名寄市内小中学校校長会、教頭会について
 - ・8月26日雪あかり館において開催
 - ・長期休業中の教員の勤務管理について、保護者や地域住民から誤解を招くことのないような休暇の取り方について確認。
 - ・名寄市教育改善プロジェクト委員会の取組について、第3次の取組がスタートして4か月が経過した。2学期は具体的な実践段階に入る。各研究グループの取組について確認。
 - ・新型コロナウイルス感染症の家庭内感染への対策について、児童生徒等への感染経路として「家庭内感染」が最多であることや、教職員の感染の多くが「感染経路不明」であることを踏まえ、学校にウイルスを持ち込まないことが大きな課題となっている。児童生徒はもとより、同居家族に発熱等の風邪の症状がある場合も、登校を控えるなどの対応をとっていただくなど、改めて各家庭へ協力を要請するよう依頼。
 - ・今後の全国学力・学習状況調査への対応について、小中の連携を密にするよう指示した。特に、中学1年生に入学時点での生徒の調査結果の情報提供など連携を深めるよう確認。また、子どもたちの学力の向上を目指すためにも、行内研究の更なる充実を図る取り組みを展開していくよう依頼。

会務報告 教育部長から、前回の教育委員会議以降本日までの会務を報告

協議事項

議案第1号 名寄市育英奨学審議委員会委員の委嘱について

〔学校教育課長〕名寄市育英奨学条例第11条の規定に基づき、次のとおり委嘱しようとするものです。

〔教育長〕意見はないか。

————— 異議なく承認 —————

議案第2号 名寄市教育委員会の事務点検及び評価について

〔学校教育課長〕名寄市教育委員会の事務点検及び評価に関する実施方針に基づき、「令和元年度教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書」を別冊のとおり決定しようとするものです。

〔教育長〕意見はないか。

————— 異議なく承認 —————

議案第3号 令和3年度から使用する中学校教科用図書の採択について

〔学校教育課長〕義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第12条及び第13条の規定に基づき、第6地区教科用図書採択教育委員会協議会において採択された、令和3年度から使用する中学校教科用図書を名寄市教育委員会においても使用するものとするものです。

〔教育長〕意見はないか。

———— 異議なく承認 ————

議案第4号 令和2年度教育委員会所管予算に係る補正について

〔教育部長〕主な補正内容について説明。

〔教育長〕意見はないか。

———— 異議なく承認 ————

連絡事項等は省略

閉 会 午後4時25分